

ほけんだより

2月

令和5年2月6日(月) 大宮南小学校 保健室

こころ・からだ・いのちの学習

1月の心・体・命の学習旬間では、各学年の発達段階に合わせて学習をしました。低学年は、「自分の命や体のことがわかる」、中学年は「自分の命の成り立ちと心身の成長についてわかる」、高学年は「思春期における心身の成長の変化がわかる、人間らしく生きることができる」を目標に取り組みました。

改めて、自分が生まれた時の話を聞いたり、心と体の成長や発達について学習し、いろいろな発見や驚きもあったかもしれません。自分を大切にすること、家族や友達も大切にすることについて一人一人考えました。学習を通して、自身と向き合う時間にもなったと思います。学習旬間は終わりましたが、今後も日々の生活の中で、心・体・命を大切にしていこうと考える、学びを深めていきたいです。 おうちの方にもご協力いただきありがとうございました。

1年



「おへそってなあに」

生まれてきた時の様子とおへその役割について学習しました。おうちの方に書いていただいた「生まれた時のこと」を交流し、みんなの大切な命について考えました。



5年



「心と体の発達」

心と体の変化や成長、悩みや不安への対処について学習しました。心と体は深くつながっていることに気づき、心のよりよい発達と、自分だけでなく相手の気持ちを考え行動することを学びました。

2年



「赤ちゃんだったころ」

お腹の中で育つ赤ちゃんの様子を学習し、赤ちゃん人形を一人一人抱っこしました。赤ちゃんだったころのことを家族にインタビューをして、思いや願いを交流しました。家族への手紙も一生懸命書きました。



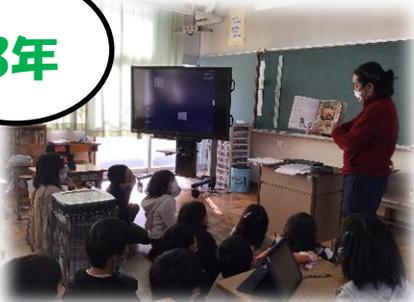
6年



「受け継がれる命」

命の尊さや生きることの素晴らしさについて理解を深めました。今の自分を振り返り、これからの自分の生き方(自分らしく生きること)について考えました。

3年



「命のつながり」

たくさんの命がつながって、自分の命があること、受け継がれる命を大切にしていこうと学習しました。自分の良さや友達との良さ、お互いの良さを大切にしていこうとすることも考えました。

4年



「成長する体と心」

男女の体つきの変化や、発育の個人差について学習しました。体の変化だけでなく、心も成長していることや、男女が尊重し協力していきこうとすることを考えました。



【感想を紹介します】

- ・空気とえいようをへそのおから、おくってもらって大きくなるって初めてだったからうれしかったです。おかあさんとつながっていたからびっくりしたけど、うれしいです。
- ・もっと赤ちゃんのいろいろな時のことを聞きたくなってきました。
- ・いずれ自分もお父さんになって子供ができたならやさしくしてあげたいし、いろいろなことを教えてあげたいしなにより守ってあげたいです。今日帰ったらお母さんお父さんに「ほんとうにありがとう」と伝えたいです。
- ・思春期には目には見えないけど、体の変化が起こっていることが分かりました。
- ・心と体はつながっているからこそ、どちらも大切にしていかなければいけないなと思いました。
- ・成長にも個人差があるので、相手のことを考えていこうとすることが大切だと思いました。
- ・大切な時間を、自分以外の友達や家族との時間も増やしていこうと思いました。もっと相手のことも考えていこうと思っています。